

# 分科会予算調査報告書(平成29年度当初予算)

## 平成29年度予算審査抽出事業

(都市経済分科会 No.1)

(所属課, 事業コード) 事業名	( 商工観光課, 5587 ) 広域観光対策事業	
予算額	平成27年度	0千円
	平成28年度	0千円
	平成29年度	11,448千円
<p><b>【必要性】</b>                      &lt;目的の妥当性, 行政が行う必要性&gt;                      ・5市の地域特性を活かし, 鹿行5市全体で連携し進める必要がある。                      ・アントラーズホームタウンがアントラーズ効果を有効活用する。</p> <p><b>【効率性】</b>                      &lt;目的に対する費用等の関係&gt;                      ・広域事業なので, 投入した費用が各地域に効果を分散することができる。                      ・資金面では常陽銀行も参加しているので, 融資などの対応も協議する。</p> <p><b>【有効性】</b>                      &lt;得ようとする効果&gt;                      ・アントラーズを活用して, スポーツ合宿ではアントラーズコーチによるサッカースクール付きなど差別化を図る。                      ・サッカーグラウンドを約80面から100面まで拡張し, 鹿行の観光客30万人超を目指す。</p> <p><b>【公平性・継続性】</b>                      &lt;事業の公平性及び財源の安定性&gt;                      ・地方創生交付金を活用して, 地産地消を図る。                      ・広い視野で, 何年で軌道に乗せるかも考えていく。</p> <p><b>【調査結果】</b>                      ・鹿行では, サッカー合宿者数の約30万人とアントラーズ来場者数約38万人のポテンシャルをベースにして, スポーツツーリズムを推進して各市が持つ特性を組み合わせ、他にないものを作り上げていく。</p>		